

【医療DX推進体制に関する事項及び質の高い訪問看護の提供について】

当訪問看護ステーションでは、医療DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し、より質の高い訪問看護を提供するため、以下の取り組みを行っております。

1. オンライン資格確認の導入・活用

マイナ保険証（マイナンバーカード）等を利用した「オンライン資格確認システム」を導入しています。ご利用者の受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用することで、より安全で適切な訪問看護の提供に努めています。

2. 医療情報の共有と連携（情報連携体制の整備）

医師や薬剤師、ケアマネジャー等の多職種と、ICTツール（医療・介護連携ネットワーク等）を活用した迅速な情報共有を行っています。ご利用者の状態変化や緊急時にも、関係機関と円滑に連携して対応できる体制を整えています。

3. 電子処方箋・電子カルテ情報共有サービスの活用

今後導入が推進される「電子処方箋」や「電子カルテ情報共有サービス」についても、順次導入・活用を図り、医療機関とのシームレスな情報連携を強化してまいります。

4. 個人情報の保護と安全管理

取得した個人情報や診療情報については、「個人情報の保護に関する法律」および厚生労働省のガイドラインに従い、厳重かつ適正に管理・運用しております。

ご不明な点やご質問がございましたら、お気軽にスタッフまでお尋ねください。

訪問看護ステーション みらい
管理者 片山有子